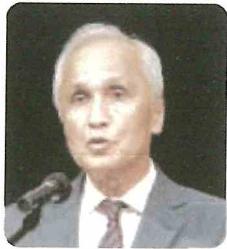


令和五年度 定時総会

令和五年五月三十一日(水)、定時総会が開催され、議案事項は全て承認されました。



理事長
石川良三

障、経済成長を重視する政策が財政状況が厳しい中で展開されるようになり、健康な高齢者には、これをバックアップする役割を担つて欲しいと考えられています。

国は、この事を既に想定して法律を改正し、高齢者の社会参加、就業を活発にする準備を進めています。これは、シルバー人材センター以外に高齢者の社会参加、就業を促進する組織が増え、シルバー人材センターの競争相手が増えることを示しています。

この状況を考える時に、大切な点があります。それは、シルバー人材センターは、法律によつて、市町村に設置が義務付けられた組織ではなく、あくまで高齢者の就労を支援するために設置が認められた組織である点と、シルバー人材センターが法律に定められた機能を發揮するように特典が与えられている点です。これを別の表現でみると、これらの社会において、シルバー人材センターがしっかりと役割を果たさず、他の組織

の中に埋没してしまうようであれば、シルバー人材センターを法律で特に規定し、かつ、特典を与える必然性が無くなる可能性があるということになります。

シルバー人材センターが高齢者の社会参加、就労を促進すること

は、法令に定められた設立・存続の前提です。これに加えて、地域のつながりを大切にする活動や、高齢者自身の心身の健康を護り、自律した生活を支援する活動など、これから社会をバックアップする創造的な活動を進める事が必要なのです。そして、他の模範となることが大切なのです。

私たちも、社団法人として会員の満足度を最大化とともに、公益団体として社会の利益に最大限貢献できるように、シルバー人材センターを協力し合つて発展させていきましょう。

最後に、シルバー人材センターの益々の発展と、会員、関係各位のご健康・ご活躍を祈念申し上げます。

高齢者が活躍する「これからの中において、シルバー人材センターに求められること」についてお話しします。

お話しの出発点は、アフターコロナの社会は、シルバー会員に限らず、健康で意欲のある高齢者は、これまで以上に幅広い活躍が確実に求められることです。

アフターコロナの社会が本格的にスタートし始めると、生産年齢人口、総人口の減少による影響が明確に現れ始め、少子化対策に重点が置かれた政策に加え、安全保

障、経済成長を重視する政策が財政状況が厳しい中で展開されるようになり、健康な高齢者には、これをバックアップする役割を担つて欲しいと考えられています。

石川理事長は、総会の開催にあたり、総会への出席と平素のご支援に謝意を表し、議案・報告事項の説明に続いて、次のように挨拶しました。

高齢者が活躍する「これからの中において、シルバー人材センターに求められること」についてお話しします。

お話しの出発点は、アフターコロナの社会は、シルバー会員に限らず、健康で意欲のある高齢者は、これまで以上に幅広い活躍が確実に求められることです。

アフターコロナの社会が本格的にスタートし始めると、生産年齢人口、総人口の減少による影響が明確に現れ始め、少子化対策に重かりと役割を果たさず、他の組織



承認された議案事項

◆議案事項

- 第1号議案 令和4年度決算報告・監査報告について
- 第2号議案 役員(理事・監事)の選任について

◆報告事項

- 第1号報告 令和4年度事業報告について
- 第2号報告 令和5年度事業計画について
- 第3号報告 令和5年度収支予算について